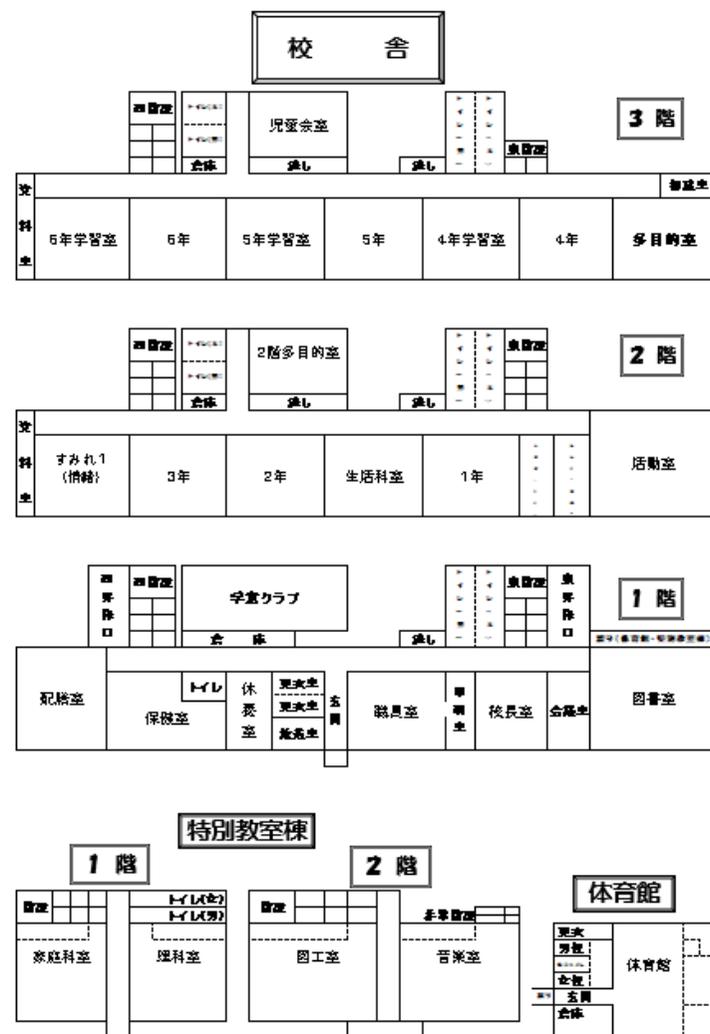


## VI 主な年間行事

学期	内 容
一学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式 ・新任式 ・始業式 ・地区児童会①②</li> <li>・発育測定① ・視力、聴力、内科、歯科検査</li> <li>・避難訓練①(火災) ・1年生を迎える会 ・交通安全教室</li> <li>・個別懇談① ・授業参観①②(4、6月) ・PTA総会(書面開催)</li> <li>・PTA 専門部会①</li> <li>・学年部会① ・児童総会① ・新体力テスト ・陸上記録会6年</li> <li>・学校運営協議会① ・修学旅行6年</li> <li>・引き渡し訓練 ・親子クリーンアクション</li> <li>・校外学習1~4年 ・租税教室 ・人権教室5年</li> <li>・PTA 運営委員会①(書面開催) ・自然教室5年</li> <li>・防犯教室 ・水泳記録会6年 ・1学期終業式</li> </ul>
二学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式 ・夏休み作品展 ・避難訓練②(地震)</li> <li>・発育測定② ・授業参観③ ・学年部会② ・PTA 理事会</li> <li>・PTA 環境整備作業 ・PTA 運営委員会②(書面)</li> <li>・運動会 ・学校創立記念日 ・就学時知能検査</li> <li>・東山音楽発表会4年 ・後小まつり ・学校運営協議会②</li> <li>・避難訓練③(火災) ・個別懇談②</li> <li>・地区児童会③ ・PTA 理事会 ・2学期終業式</li> </ul>
三学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式 ・書き初め大会</li> <li>・発育測定③ ・児童会役員選挙</li> <li>・新入児保護者説明会 ・避難訓練④(不審者)</li> <li>・PTA 運営委員会③(書面開催) ・スキー教室</li> <li>・授業参観④ ・学年部会③ ・PTA 専門部会②</li> <li>・児童総会② ・学校運営協議会③ ・新入児保護者説明会</li> <li>・地区児童会④ ・登校班編制 ・6年生を送る会</li> <li>・卒業式 ・修了式 ・離任式</li> </ul>



## VII 校舎配置図 (東経 138 度 42 分 北緯 35 度 41 分 09 秒 海拔 354m)



### 後屋敷小学校 校歌

一  
緑の山よ 表の野よ  
はえてはるけき 大空に  
そびゆる富士を あおぎつ  
一すじに 真理を求めて  
進むわれらの 後屋敷校

二  
流れも清き 重川に  
深きゆかりを たがねては  
文化の花の 咲く里に  
新生の 意気はつらつと  
もゆるわれらの 後屋敷校

三  
春のめざめの 花かげに  
愛とまことを つちかいて  
正しく強く 学ぶ日の  
なつかしや まどいゆたかに  
つどうわれらの 後屋敷校

令和7年度

# 学校要覧



## 山梨市立後屋敷小学校

Yamanashi City Goyashiki Elementary School

〒405-0011山梨県山梨市三ヶ所877番地

TEL : 0553-22-0079

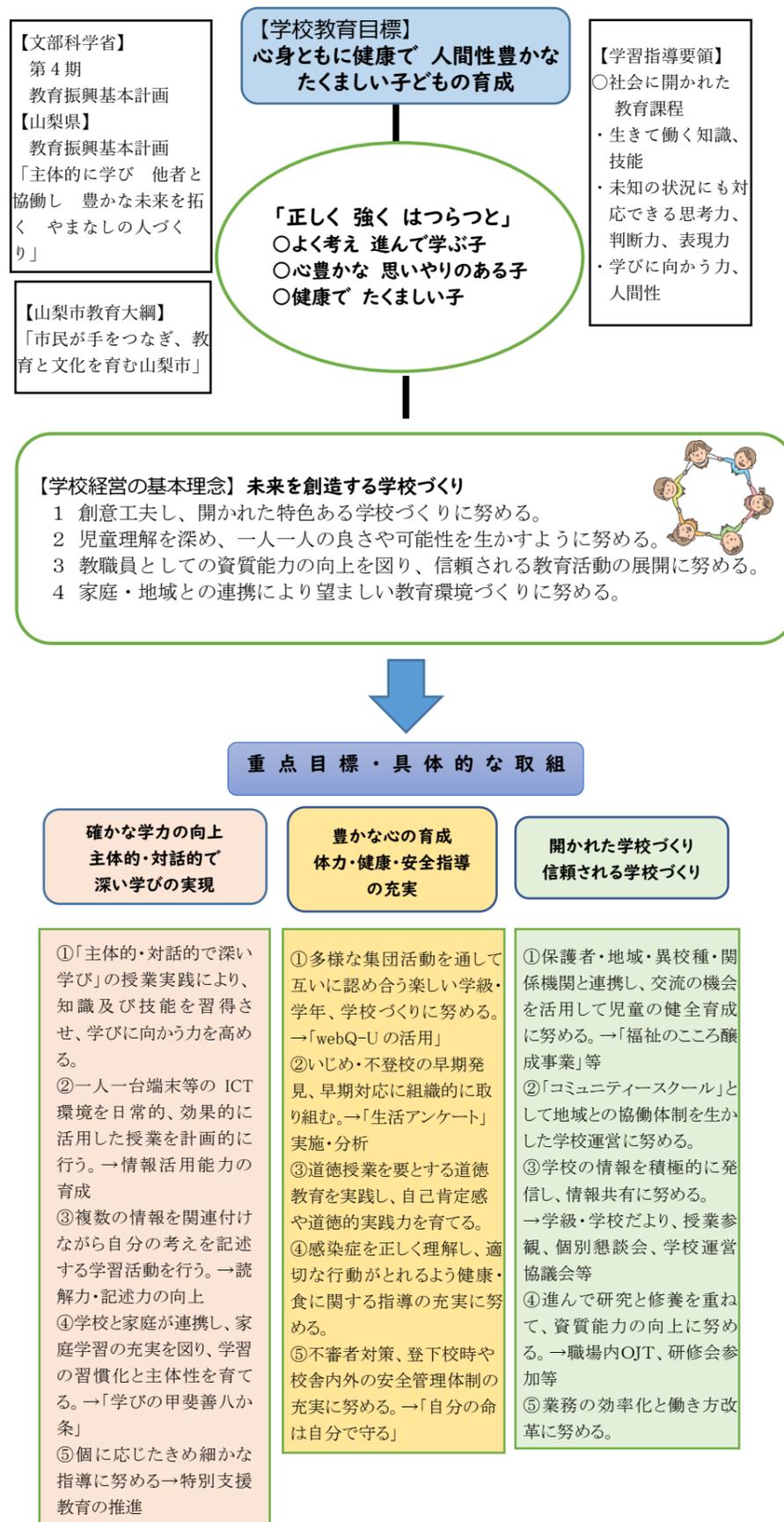
FAX : 0553-22-9924

MAIL : goyashiki@es-jhs.kai.ed.jp

## I 学校の沿革の概要

明治6年10月13日	後屋敷、日下部の二か村と七里村のうち下塩後を所属とし、本地域の清白寺を仮校舎にあて、「後屋敷学校」を開設した。
明治14年3月 明治20年4月	所属のうち、日下部は独立し一校を設けたので、本校は、校舎を円通寺に移した。小学校令改正により、後屋敷、日下部両校合併して、「小原尋常小学屋敷校」と称し、4月8日開講式を行い、校舎を分け、第二教場を後に置いた。
明治22年7月 明治32年9月 明治40年2月 明治43年10月 大正8年4月 昭和13年4月 昭和16年4月 昭和22年4月 昭和25年12月 昭和28年12月 昭和29年7月 昭和33年6月 昭和35年11月 昭和37年9月 昭和40年1月 昭和48年10月 昭和51年5月 昭和52年3月 昭和53年1月 昭和54年1月 昭和54年6月 昭和55年2月 昭和55年5月 昭和57年8月 昭和62年8月 昭和63年3月 平成2年11月 平成3年10月 平成4年11月 平成5年5月 平成6年6月 平成7年8月 平成8年6月 平成9年8月 平成11年8月 平成12年2月 平成14年3月 平成14年10月 平成16年9月 平成18年2月 平成18年10月 平成19年4月 平成22年3月 平成22年6月 平成23年11月 平成24年11月 平成25年8月 平成26年11月 平成27年12月 平成28年9月 平成30年7月 平成31年3月 平成31年4月 令和3年4月 令和4年2月 3月 令和5年3月 令和5年6月 令和6年1月 令和6年3月	<p>県令により、「小原尋常小学校」を分離し、「後屋敷尋常小学校」として独立した。校舎が落成し、円通寺より現在地に移った。</p> <p>四学級編成とする。同年3月、生徒増加により、円通寺に一教室を移転した。義務教育延長に伴い、校舎の狭隘をきたしたため、二階建て一棟を増築した。高等科を併置し、「後屋敷尋常高等小学校」と改称した。校舎ならびに講堂が完成した。</p> <p>国民学校令により、「後屋敷国民学校」と改称した。新学制実施により、「後屋敷小学校」と改称した。校歌を制定した。</p> <p>創立八十周年記念式を挙行了した。</p> <p>山梨市発足に伴い、「山梨市立後屋敷小学校」となった。</p> <p>東校庭を拡張した。</p> <p>給食室が完成した。翌年1月完全給食を開始した。プールが竣工した。</p> <p>校旗を樹立した。</p> <p>創立百周年記念事業を実施した。</p> <p>校舎新築及び給食室改築落成式を挙行了した。同年11月「岩石園」が完成した。</p> <p>校地環境整備のため、芝植え・植樹を実施した。</p> <p>「学校給食優良校」として、県教育委員会より表彰された。</p> <p>「花を育てる運動・学校花壇コンクール優良校」として、県表彰された。</p> <p>新プールの起工式をした。8月新プールが完成した。</p> <p>「山梨県学校保健体育指導優良校」として表彰された。</p> <p>屋内体育館が落成した。</p> <p>校庭東入口通路舗装工事が完了した。バックネットが完成した。</p> <p>校庭散水施設が完成した。</p> <p>校庭に遊具・的当て壁を設置した。9月体育庫を改修した。</p> <p>「学校給食文部大臣賞」を受賞した。</p> <p>「後小音頭」を作成し、秋季大運動会にて披露した。</p> <p>「日本PTA全国協議会会長賞」を受賞した。</p> <p>青少年赤十字に加盟した。8月教室床塗装工事が完了した。</p> <p>はん登棒工事が完了した。</p> <p>校庭に遊具・ブランコを設置した。給食室回転釜を改修した。</p> <p>校庭にジャングルジムを設置した。</p> <p>給食室の天井を改修した。9月グローブジャングルを設置した。</p> <p>校内放送機器全面を取り替えた。保健室にエアコンを設置した。</p> <p>校舎北側へ資料室を設置した。2階資料室を特殊学級へ改修した。</p> <p>新校舎(特別教室棟)が完成した。</p> <p>「地域ふれあい道德教育推進校」として地域・保護者等へ道德授業を公開した。</p> <p>正門・公民館側・西側に門扉を設置した。</p> <p>耐震補強大規模改修及び校舎・学童クラブ室増改築の竣工式をした。</p> <p>「山梨市学校図書館支援センター協力校」に指定された。</p> <p>「小学校における英語教育の在り方に関する調査研究校」に指定された。</p> <p>太陽光発電装置および電子黒板地デジテレビが設置された。</p> <p>宇宙アサガオ栽培が実施された。人権教育協力校に指定された。</p> <p>ベレットストープが設置された。</p> <p>平成24年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞した。</p> <p>創立百四十周年記念航空写真の撮影をした。</p> <p>日本赤十字社金色有功賞を受賞した。</p> <p>「社会を明るくする運動」作文コンテストで特別賞を受賞した。</p> <p>全教室にエアコンが設置された。</p> <p>給食の自校方式終了。8月給食室の改修工事が完了した。</p> <p>校庭側溝の改修工事が完了した。各学年に大型液晶モニターが寄贈された。</p> <p>平成31年度子供の読書活動優秀実践校として、文部科学大臣表彰を受賞した。</p> <p>GIGAスクール構想により、一人一台端末が導入された。</p> <p>「山梨県口腔衛生優良学校賞(小学校の部)」を受賞した。</p> <p>校庭屋外トイレの改修工事が完了した。</p> <p>校庭南西の3連高鉄棒の設置工事が完了した。</p> <p>創立百五十周年記念として航空写真を撮影した。</p> <p>校庭西側防球ネット改修工事が完了した。</p> <p>創立百五十周年記念として桜の苗木6本を植樹した。</p>

## II 学校経営グランドデザイン



## III 校内研究計画

主体的に学ぶ子の育成  
～学びを支える学級づくり、授業づくり～

- 1 主題設定の理由  
本校は、一昨年度まで「児童が主体的・協働的に学ぶ授業を目指して～ICTを効果的に活用した授業実践～」というテーマのもと3年間、研究を行ってきた。ICTの活用については、教師・児童ともに大きな成果を上げることができたと、一昨年度末にまとめられた。そこで、昨年度より、新たな研究をしていくことが確認されていた。  
今年度の研究内容を探る中で、現在の本校の実態に合わせた研究方法が必要である。本校の児童・保護者は、年々考え方が多様化していると痛感している。その多様化した考えを持った児童をまとめ、学習を進める事への困難さを感じる教員が多い。授業を行う上で「学級づくり」はきわめて重要な要件となる。良い授業が行われる場合は、その前提として良い学級づくりが必要と言える。教員の経験年数、児童の実態がそれぞれ違う中ではあるが、「学級づくり」というテーマで研究を行っていく。  
山梨県学校教育指導指針においては学級経営の充実があげており、具体的には、「教師と児童との信頼関係及び児童生徒相互のよりよい人間関係を育てる土台となる学級・学年等の集団づくりに取り組む。」「児童生徒が所属感、自己肯定感。自己有用感を持つことができるよう、集団・個人として課題解決に向けた目標や方法・内容等をまとめたり、決定したりする活動を行い、一人ひとりのよさや可能性を生かすよう取り組む。」とある。  
「主体的・対話的で深い学び」という高度な学びを実現するためには、子どもたちの主体的で自治的な取り組みが不可欠である。本校の実態に合わせ、まずは、学級づくりを研究し、学級経営が充実することが、主体的に学ぶ児童の育成へとつながると考え、昨年度と同様の主題・副題を設定した。
- 2 研究の具体的内容と方法
  - (1)児童の実態分析と指導法の改善  
全学調の結果分析から、本校児童の実態把握をし、授業づくりの視点や指導法の共通理解を図る。
  - (2)教師一人一人がテーマを決め自習研修を行う  
・先進校視察・各人の研修の報告・交流
  - (3)一人一実践の公開授業  
一人一実践を公開し、授業改善と授業力の向上を図る。
  - (4)今日的教育課題関連の学習会  
・特別支援教育についての学習会・学級づくりについての学習会
  - (5)教育課程説明会の環流報告

## IV 学年別児童数（令和7年5月1日現在）

学年 学級	1年	2年	3年	4年	5年	6年	すみれ1	すみれ2	たんぼぼ	合計
男子	14 た1す1	7	10 た1す1	13 た2す2	22 す3	13 た1す1	4	4	5	79
女子	16 た1す1	16 た1す1	12	14	16 た1	17	1	0	2	87
合計	26	23	22	27	38	30	5	4	7	166

## V 職員組織表

職名・担当	氏名	職名・担当	氏名
校長	竹川 俊之	英語専科(火・木)	大柴 由美
教頭	鶴田 心	NLT(火・木)	ヤルダ-メット ヲ
教務主任	三澤 美穂	特別支援教育支援員	横田 勝代
1年担任	安富 智恵美	特別支援教育支援員	廣瀬 千穂
2年担任	坂本 由香	特別支援教育支援員	奥村 茂敏
3年担任	岡村 太郎	特別支援教育支援員	藤田 理香
4年担任	若月 敬二郎	図書館司書(火・木・金)	角田 治美
5年担任	堀内 友貴	栄養教諭(水)	深澤 智子
6年担任	有賀 慶史	スクールカウンセラー	広瀬 秋美
すみれ1組(情緒)	雨宮 綾	用務員	手崎 吉雄
すみれ2組(情緒)	藤原 由依	配膳員	奥山 美和
たんぼぼ(知的)	橋本 未来	内科校医	廣瀬 乾三
アクティブ加配	河野 えつ子	歯科校医	三神 仁
アクティブ加配	土屋 陽子	眼科校医	清水 源政
特別支援加配	清水 正俊	耳鼻科校医	芦澤 圭
養護教諭	前嶋 真理子	学校薬剤師	小池 英二
事務主任	古屋 鮎美		